

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 3 1 日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団うしお会
- ① ☐ 財団    ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人    ☐ 特定医療法人    ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用    ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 兵庫県南あわじ市八木寺内 1 1 4 7 番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 8 年 1 2 月 1 2 日
- (4) 設立登記年月日 平成 8 年 1 2 月 2 4 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	日浅 匡彦	
理 事	岡 夏生	八木病院管理者
同	元木 賢三	老人保健施設ひまわり管理者
同	〇〇 〇〇	
同	〇〇 〇〇	
同	〇〇 〇〇	
同	〇〇 〇〇	
監 事	宮地 良幸	
同	〇〇 〇〇	
評 議 員	〇〇 〇〇	
同	〇〇 〇〇	
同	〇〇 〇〇	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	八木病院	2811700927	兵庫県南あわじ市八木 寺内1147番地	一般病床 ○ ○○床 療養病床 ○ 98床 [医療保険 ○○床] [介護保険 ○ ○○床] 精神病床 ○○床 感染症病床 ○○床 結核病床 ○○床
診療所	○○診療所 【○○市（町、 村）から指定 管理者とし て指定を受 けて管理】	○○○○○○○○○○○○	○○県○○郡（市）○○ 町（村） ○○番地	一般病床 ○○床 療養病床 ○○床 [医療保険 ○○床] [介護保険 ○○床]
介護老人 保健施設	老人保健施設 ひまわり	2851780045	兵庫県南あわじ市八木 寺内347-4	入所定員 65名 通所定員 ○○名
介護医 療院	○○介護医療 院	○○○○○○○○○○○○	○○県○○郡（市）○○ 町（村） ○○番地	入所定員 ○ ○○名 通所定員 ○○名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
グループホームおのころ	兵庫県南あわじ市八木寺内11 40-6	2ユニット 18名
あっとホームくにうみ	兵庫県南あわじ市八木寺内11 23-1	登録定員 25名
すくすく保育園（事業所内保育事業）	兵庫県南あわじ市八木寺内11 52-2	定員 19名
八木病院通所リハビリテーション	兵庫県南あわじ市八木寺内34 7-4	本来業務に含んで運営 定員 60名

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月23日 令和4年度決算の決定 理事・監事の選任  
 令和5年8月1日 理事長の死去により新理事長の選任  
 令和5年9月1日 社員の入社及び除名  
 令和6年2月22日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及

び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

八木病院の外壁の改修工事を行った

様式 2

法人名 医療法人社団うしお会  
所在地 南あわじ市八木寺内 1 1 4 7 番地

※医療法人整理番号 28154

財 産 目 録  
(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,771,866 千円
2. 負 債 額	1,066,354 千円
3. 純 資 産 額	705,512 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	836,950
B 固 定 資 産	934,916
C 資 産 合 計 (A + B)	1,771,866
D 負 債 合 計	1,066,354
E 純 資 産 (C - D)	705,512

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-1

法人名 医療法人社団うしお会

※医療法人整理番号 28154

所在地 兵庫県南あわじ市八木寺内 1 1 4 7 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	836,949	I 流 動 負 債	273,190
現金及び預金	556,871	支払手形	0
事業未収金	265,511	買掛金	4,780
有価証券	300	短期借入金	115,000
たな卸資産	4,919	未払金	128,737
前渡金	0	未払費用	0
前払費用	9,348	未払法人税等	0
その他の流動資産	0	未払消費税等	2,090
II 固 定 資 産	934,917	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	785,243	預り金	22,583
建物	654,314	前受収益	0
構築物	13,032	〇〇引当金	0
医療用器械備品	7,148	その他の流動負債	0
その他の器械備品	33,581	II 固 定 負 債	793,164
車両及び船舶	20,410	医療機関債	0
土地	55,550	長期借入金	793,164
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	1,208	〇〇引当金	0
2 無 形 固 定 資 産	121,053	その他の固定負債	0
借地権	120,000	負債合計	1,066,354
ソフトウェア	0	純資産の部	
その他の無形固定資産	1,053	科 目	金 額
3 その他の資産	28,621	I 基 金	135,500
有価証券	60	II 積 立 金	570,012
長期貸付金	0	代替基金	30,500
保有医療機関債	0	〇〇積立金	0
その他長期貸付金	0	繰越利益積立金	539,512
役職員等長期貸付金	0	III 評価・換算差額等	0
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	28,561	純資産合計	705,512
資産合計	1,771,866	負債・純資産合計	1,771,866

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

## 様式 4 - 1

法人名 医療法人社団うしお会

※医療法人整理番号 28154

所在地 兵庫県南あわじ市八木寺内 1147 番地

## 損 益 計 算 書

(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,690,032
2 事業費用		
(1) 事業費	1,790,737	
(2) 本部費	×××	×××
本来業務事業利益		△ 100,705
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		189,281
2 事業費用		186,267
附帯業務事業利益		3,014
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		×××
2 事業費用		×××
収益業務事業利益		×××
事業利益		×××
II 事業外収益		
受取利息	33	
その他の事業外収益	22,891	22,924
III 事業外費用		
支払利息	5,814	
その他の事業外費用	0	5,814
経常利益		△ 80,581
IV 特別利益		
固定資産売却益	167	
その他の特別利益	0	167
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		△ 80,414
法人税・住民税及び事業税	72	
法人税等調整額	0	72
当期純利益		△ 80,486

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

金額欄の「×××」に金額を記入し、不要な「×××」は削除すること。

※医療法人整理番号 28154

法人名 医療法人社団うしお会  
所在地 南あわじ市八木寺内1147番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 である法人	有限会社サンメ ディカル	南あわじ市	265,048	医療消耗品の販 売	医療消耗品の購入	主にオムツの購入	32,198	医療消耗品	2,574

有限会社サンメディカルからの購入価格は市場価格を勘案して決定、支払い条件は翌月末銀行振込としている

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)



## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団うしお会

理事長 日浅匡彦 様

私は、医療法人社団うしお会の令和5年会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月23日

医療法人社団うしお会

監事 宮 地 良 幸